I-O DATA

Card Dock

USB2.0接続
マルチカードリーダー（読み込み専用）

USB2-8R

取扱説明書

B-MANU200541-01

このたびは、「USB2-8R」（以下、「本製品」と表記します。）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前に本書をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いします。

■ 必ずお読みください ■

- 本製品を使用中にデータが消失、破損したことによる被害については、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 万が一に備えて、大切なデータは、他のメディア（MOディスクやハードディスクなど）に定期的にバックアップを行ってください。

箱の中には

ご使用の前に以下のものがそろっていることをご確認ください。万一、不足品がありましたら、弊社サポートセンターまでお知らせください。
※箱・梱包材は大切に保管し、修理などで輸送の際にご利用ください。

☐ **本製品（1台）**



■ユーザー登録とサポートソフトのダウンロードについて
ここにシリアル番号（S/N）をメモしてください。

シリアル番号（S/N）は底面に貼られているシールに「ABC09876542X」のように印字してあります。

- シリアル番号（S/N）は、ユーザー登録の際に必要です。
  http://www.iodata.jp/regist/
  弊社ホームページよりサポートソフトをダウンロードする際にも必要です。
  http://www.iodata.jp/lib/

☐ **専用USBケーブル（1本、約1m）**



☑ **はじめにお読みください（1枚）**

☐ **ハードウェア保証書**

対応機種とOS

■本製品の動作環境
本製品を使用できるパソコンおよび環境は以下の通りです。
お使いの機種や環境を再度ご確認ください。

●Windows搭載パソコン

対応機種	USB2.0またはUSB1.1ポートを標準搭載、あるいは弊社USBインターフェイスボードを搭載したDOS/Vマシン
対応OS（日本語版）	Windows XP Professional x64 Edition、Windows XP、Windows 2000 Professional

※USB1.1対応USBポートで使用した場合には、USB1.1となります。

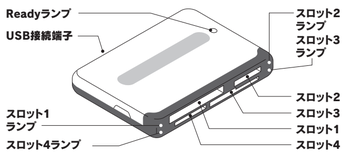
注意
- USBハブに接続する場合は、必ず、USBハブにACアダプターをつけてご使用ください。また、ご利用の環境によっては、USBハブに接続すると正常に動作しない場合があります。その場合はパソコン本体のUSBポートに直接接続してください。

本製品でできること

■各種のメディアに対応
- 読み込み専用のため、誤った操作によるメディアへの書き込みを防止できます。（ファームウェアによる書き込み防止機構となります。）
- ファイルサイズの大きいデジカメ画像や動画などの大容量データもストレス無く快適に読み込むことができます。

■メモリーカードにやさしい設計
- 全てのスロットにスロットランプを装備しているのでメディアの動作状況が一目瞭然です。
- コネクタ部にプッシュイン・プッシュアウト方式を採用しており、メディアの出し入れを確実に行うことができます。
（コンパクトフラッシュ/マイクロドライブスロット、xDピクチャカード/スマートメディアスロットは除く）

各部の名称



USB接続端子	USBケーブルの小さい方のコネクタを接続します。
Readyランプ（オレンジ色）	パソコンのUSBポートに接続すると点灯します。
スロット1～4ランプ（緑色）	パソコンのUSBポートに接続し、スロットにメディアを入れると点灯します。 ●点灯時：メディアが使用可能です。 ●消灯時：メディアが未挿入です。 ●点滅時：メディアから読み込み中です。
スロット1	メディアを差し込みます。 コンパクトフラッシュ/マイクロドライブ
スロット2	メディアを差し込みます。 メモリースティック/メモリースティック PRO メモリースティック Duo※ メモリースティック PRO Duo※
スロット3	メディアを差し込みます。 スマートメディア/xDピクチャーカード
スロット4	メディアを差し込みます。 SDメモリーカード/マルチメディアカード miniSDカード※/RS-MMC※/MicroSD(Trans Flash)※

※別途アダプターが必要です。

注意
- **本製品を接続中に「ランプ」が点滅している時は、メディアにアクセスしていますので、絶対にメディアは抜かないでください。**

1 インストール

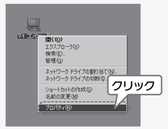
Windows 2000でお使いいただく場合は・・・

注意
本製品をWindows 2000（ServicePack 2まで）で お使いになる場合は、先にデバイスドライバのインストールが必要です。
（Windows XP、Windows 2000(Service Pack3以降では必要ありません)）

●デバイスドライバは弊社ホームページよりダウンロードしてください。
http://www.iodata.jp/lib/

●Windows2000のバージョンを確認する

1. マイコンピュータを右クリックしてプロパティをクリックします。



2. 全般タブの「システム」の項目を確認します。



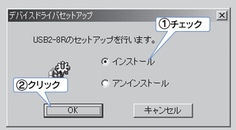
デバイスドライバのインストール

注意 **以下の操作は本製品をパソコンに接続する前に行ってください。**

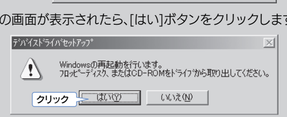
1. パソコンの電源を入れ、Windows 2000を起動します。
Administratorの権限でログオンしてください。
2. ダウンロードして、解凍したファイルの「Autorun.exe」をダブルクリックします。
3. 「デバイスドライバ」をクリックします。



4. [インストール]をチェックし、[OK]ボタンをクリックします。後は画面の指示に従ってください。



5. 以下の画面が表示されたら、[はい]ボタンをクリックします。

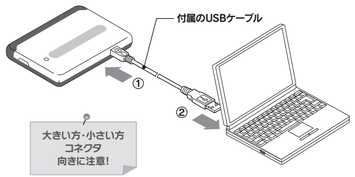


パソコンが再起動したら、インストールは終了です。

パソコンとの接続

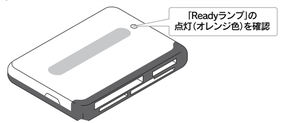
以下はWindows XPの場合の例です。他のOSも同様の手順でお進みください。
※Windows 2000(SP2以前)はデバイスドライバのインストール後に以下を行ってください。

1. パソコンの電源を入れ、Windows XPを起動します。
Windows XP/2000の場合は、コンピュータの管理者のアカウントでログオンしてください。
2. パソコンに接続する
① 付属のUSBケーブルの小さい方のコネクタを本製品のUSB接続端子に接続します。
② 大きい方のコネクタはパソコンのUSBポートに差し込みます。
スロットにはまだメディアを入れないでください。



注意
- **USBコネクタは差し込む向きが決まっています。入りにくいときは無理に差し込まず、コネクタの向きを確認してください。**
- **パソコンのUSBポートの位置は、お使いの機器の取扱説明書を参照してください。**
- **ご利用の環境によっては、USBハブに接続して使用できない場合があります。その場合はパソコン本体のUSBポートに接続してください。**

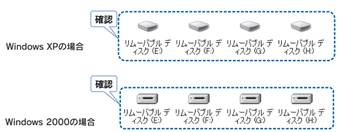
3. ハードウェアが認識され、自動的にインストールされます。
「Readyランプ」（オレンジ色）の点灯を確認してください。



以上でインストールは終了です。
次は本製品が正常に認識されていることを確認します。

インストール終了後の確認

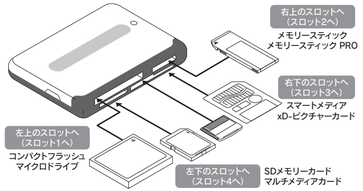
1. [マイコンピュータ]をダブルクリックします。
2. [リムーバブルディスク]が4つ追加されていることを確認します。
割り当てられるドライブ名はお使いの環境によって異なります。



これで、本製品がパソコンに正しく認識され、リムーバブルディスクとして使用できることが確認できました。

2 メディアを入れる

1. 下図のようにメディアの向きを確認し、スロットに水平に、まっすぐに入れます。



注意
- **スマートメディア、「xD-ピクチャーカード」は金色端子面を上にして入れます。その他のメディアはラベル面を上にして入れます。**
- **異なったスロットに挿入した場合、スロットを破損する可能性がありますので、各専用スロットに正しく挿入してください。**

※メディアの抜き差しは、本製品を手で押さえて行ってください。※同時に使用できるメディアは4枚までです。※コンパクトフラッシュ、マイクロドライブは同時に使用できません。※「メモリースティック」、「メモリースティック PRO」は同時に使用できません。※SDメモリーカード、マルチメディアカードは同時に使用できません。※スマートメディア、「xD-ピクチャーカード」は同時に使用できません。

2. 手で最後まで押し込みます。
「スロットランプ」が点灯します。
※右図はSDメモリーカードおよびマルチメディアカードの場合ですが、他のメディアも同様にメディアを入れたスロットの「スロットランプ」が点灯（緑色）します。



■対応メディア

コンパクトフラッシュ※1	4M/バイト～8G/バイト （弊社製 CFXシリーズ・CFSシリーズ・CF40シリーズ・CF85シリーズ・CF115シリーズ）
マイクロドライブ	340M/バイト～6G/バイト （弊社製 CFMDシリーズ、日立グローバルストレージテクノロジーズ製）
スマートメディア※2 3.3Vのみ	4M/バイト～128M/バイト （弊社製 SMCシリーズ・PCFDC2/3シリーズ）
xD-ピクチャーカード TypeM、TypeH含む	16M/バイト～1G/バイト （FUJIFILM製、OLYMPUS製）
メモリースティック※3	4M/バイト～128M/バイト （弊社製 MSMシリーズ・MSRシリーズ・PCMSシリーズ ※128MB×2のメモリーセレクトも含む）
メモリースティック PRO※3	256M/バイト～2G/バイト（SONY製）
SDメモリーカード※4	8M/バイト～2G/バイト （弊社製 SDシリーズ・SD10シリーズ・SD20シリーズ、SD20Hシリーズ、Panasonic製、東芝製、SanDisk製）
マルチメディアカード	8M/バイト～256M/バイト （弊社製 MMC2シリーズ・PCMMCシリーズ）
miniSDカード※4※5	16M/バイト～2G/バイト （弊社製 SDMシリーズ、Panasonic製、東芝製、SanDisk製）
メモリースティック Duo※3※5	8M/バイト～128M/バイト（SONY製）
メモリースティック PRO Duo※3※5	256M/バイト～2G/バイト（SONY製）
RS-MMC※5	32M/バイト～512M/バイト（弊社製 RSMMCシリーズ、SanDisk製）
MicroSD(Trans Flash)※5	128M/バイト（SanDisk製）

※1 I/O系（モデム・LAN等）、CF+には対応しておりません。
※2 5Vメディア、ID機能には対応しておりません。
※3 マジックゲート機能には対応しておりません。
※4 著作権保護機能には対応しておりません。
※5 別途アダプターが必要です。
最新情報は弊社ホームページまたは弊社総合カタログをご覧ください。

注意
- **miniSDカード、「メモリースティック Duo」、「メモリースティック PRO Duo」、「RS-MMC」、「Micro SD（Trans Flash）」は別途アダプターを装着することによりお使いいただけます。必ず別途アダプターを装着してお使いください。別途アダプターを装着せずに本製品に挿入すると、メディアを取り出せなくなる恐れがあります。**

3 メディアを取り出す

「ランプ」が点灯状態であることを確認します。
メディアの取り出しは、お使いのOSにより画面が異なります。
以降の手順に従い、メディアを取り出します。
※メディアが自動排出されるわけではありません。

1. [マイコンピュータ]アイコンをダブルクリックします。
※Windows XPをお使いの場合は、
［スタート］⇒［マイコンピュータ］をクリックします。



2. 該当する［リムーバブルディスク］アイコンを右クリックして、表示された［取り出し］をクリックします。

注意
- **本製品を接続中に「ランプ」が点滅している時は、メディアにアクセスしていますので、絶対にメディアは抜かないでください。**
- **上記の手順を行わずに、メディアを取り出そうとすると予期しない障害が発生する可能性があります。必ず上記の手順を行ってください。**
- **スリープ中にメディアの出し入れを行うと予期しない障害が発生する可能性がありますので、絶対にスリープ中にメディアの出し入れは行わないでください。**

取り出す

該当する「スロットランプ」が消灯したことを確認し、メディアをつまんで取り出します。
※SDメモリーカード、マルチメディアカード、「メモリースティック」、「メモリースティック PRO」の場合は、「スロットランプ」が消灯したことを確認した後、メディアをいったん押し込んでロックを解除してからつまんで取り出します。



4本製品の取り外し方

メディアを抜いてから下記の要領で本製品を取り外してください。

●パソコンの電源が入っていない状態：
そのまま本製品のUSBケーブルを抜いてください。

●パソコンの電源が入っている状態：
取り外す方法はOSにより異なります。お使いのOSの「終了手順」を行って、本製品のUSBケーブルを抜いてください。

注意
●以下の手順を行わずに本製品を取り外すと、予期しない障害が発生する可能性があります。必ず以下の手順を行って本製品を取り外してください。
●以下の手順で取り外せない場合は、パソコンの電源を切ってから取り外してください。

Windows XPの場合

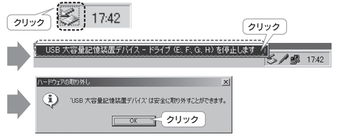
❶ 画面右下のタスクトレイのアイコンをクリックし、「USB大容量記憶装置デバイス-ドライブ(E:,F:,G:,H:)を安全に取り外します。」をクリックします。



❷ 本製品を取り外します。(本製品のUSBケーブルを抜きます。)

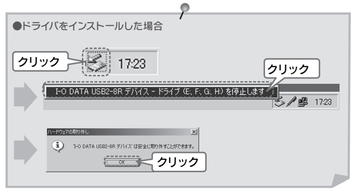
Windows 2000の場合

❶ 画面右下のタスクトレイのアイコンをクリックし、表示された「USB大容量記憶装置デバイス-ドライブ(E:,F:,G:,H:)を停止します」をクリックし、[OK]ボタンをクリックします。
※表示されるドライブ名はお使いの環境により異なります。



❷ 本製品を取り外します。(本製品のUSBケーブルを抜きます。)

●ドライバをインストールした場合



?困ったときには

01)本製品の専用USBケーブルがパソコンのUSB ポートに入らない

●コネクタの向きを間違えている可能性があります。コネクタの向きを変えてもう1度さし込んでください。向きが一致していれば、ケーブルをさし込むのに力は必要ありません。

●パソコン(USBハブ)側のUSBポートの位置を取扱説明書などでご確認ください。

02)本製品をパソコンに接続すると、[新しいハードウェアの追加(または検出)ウィザード]画面が表示された

●サポートソフトがインストールされていない環境に、本製品の専用USBケーブルをパソコンのUSBポートにさし込むと、この画面が表示されます。
ドライバをダウンロードしてインストールしてください。
※Windows 2000(SP2以前)の場合のみ

●本製品の専用USBケーブルを、インストール時にさし込んだUSBポートと異なるUSBポートにさし込むと、再度新しいハードウェアとして認識される場合があります。

03)デバイスマネージャによる確認で、[USB大容量記憶装置デバイス]、[I-O DATA USB2-8Rデバイス]、[汎用ボリューム]のいずれかが表示されない、または、先頭に「/」や「×」マークが付いている

●パソコンのUSBポートに、本製品の専用USBケーブルがきちんとさし込まれていないことが考えられます。パソコンのUSBポートに最後までさきちんと本製品の専用USBケーブルがさし込まれていることを確認してください。

●正しくインストールされていません。
(1)パソコン本体に本製品を接続した状態で、「/」または「×」マークが付いているドライバを右クリックして、表示された[削除]をクリックします。
(2)画面右上の「×」ボタンをクリックして画面を閉じます。
(3)本製品をパソコンから取り外します。
(4)[アンインストール]を参照してアンインストールします。
(5)ドライバをダウンロードして再度インストールを行ってください。
※Windows 2000(SP2以前)の場合のみ
(6)本製品をパソコンに接続します。

●USBハブから供給される電源が不足していることが考えられます。USBハブにACアダプタを接続し、電源を供給してください。それができないときは、パソコン本体のUSBポートに接続してください。

●デバイス認識されていません(USBハブに接続した場合)。
以下の方法を試してみてください。
(1)専用USBケーブルを抜いて、パソコンに接続し直す。
(2)USBハブの別のポートに接続してみる。
それでも同じ現象の場合は、USBハブを使わず、パソコン本体のUSBポートに接続してください。

04) [マイコンピュータ]で[リムーバブルディスク]アイコンが表示されない

●本製品が接続されていません、または接続が正しくありません。

●本製品の専用USBケーブルを取り外した状態では、[マイコンピュータ]アイコンに[リムーバブルディスク]アイコンは表示されません。接続を確認してください。

●正しくインストールされていません。
【インストール終了後の確認】を行ってください。

●デバイス認識されていません(USBハブに接続した場合)。
以下の方法を試してみてください。
(1)いったん、専用USBケーブルを抜いて、パソコンに接続し直す。
(2)USBハブの別のポートに接続してみる。
それでも同じ現象の場合は、USBハブを使わず、パソコン本体のUSB ポートに接続してください。

●ご使用の環境により、本製品を接続したまま起動または再起動した場合、正常に認識されない場合があります。その場合は、いったんUSBケーブルを抜いた状態で起動して起動後に接続を行ってみてください。

●メディアがフォーマットされていません。
メディアをデジタルカメラなどで使用する場合は、デジタルカメラ側でフォーマットしてください。フォーマット方法はデジタルカメラの取扱説明書を参照してください(デジタルカメラでフォーマットしてもパソコン側で使用できます)。

05)[リムーバブルディスク]アイコンをダブルクリックすると「デバイスの準備ができていません」などと表示される

●メディアが正しくセットされていることを確認してください。

アンインストール

本製品の使用を中止したいときや、インストールをもう1度やり直すときは、インストールした情報を削除(アンインストール)する必要があります。

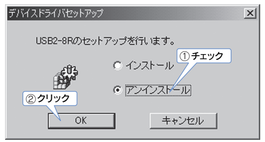
❶ 本製品をパソコンのUSBポートから取り外します。

❷ ダウンロードして、解凍したフォルダ内の「Autorun.exe」をダブルクリックします。
※ Windows XPをお使いの場合は、コンピュータの管理者で、Windows 2000をお使いの場合は、Administrator権限でログオンしてください。

❸「デバイスドライバ」をクリックします。



❹ [アンインストール]をチェックして、[OK]ボタンをクリックします。
後は画面の指示に従ってください。



❺ 以下の画面が表示されたら、[OK]をクリックします。
これで、アンインストールは終了です。



ハードウェア仕様

型式番号	USB2-8R
インターフェイス	USB Specification Rev 2.0準拠 ホットプラグ対応
転送方式	コントロール転送、バルク転送
転送速度(理論値)	480Mbps(Hi-Speed時)、12Mbps(Full-Speed時)
電源電圧	DC 5.0V(バスパワーによる供給)
消費電流	145mA(max)※本体のみ
動作環境(温度/湿度)	+0～40 ℃/+20～80%(結露しないこと)
外形寸法	約97.0(W)×69.5(D)×16.0(H)mm
ケーブル長	約1m
質量	約85g(USBケーブルを除く)

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

安全にお使いいただくために

ここでは、お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

■警告および注意事項

警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷など人身事故の原因となります。	注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が軽傷または周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

■絵記号の意味

△ この記号は注意(警告を含む)を促す内容を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。
<例>「発火注意」を表す絵表示

⃠ この記号は禁止の行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。
<例>「分解禁止」を表す絵表示

● この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。
<例>「電源プラグを抜く」を表す絵表示

⚠警告

本製品を使用する場合は、ご使用のパソコンや周辺機器のメーカーが指示している警告、注意表示を厳守してください。

分解禁止 **本製品をご自分で修理・分解・改造しないでください。**
火災や感電、やけど、故障の原因となります。
修理は弊社修理センターにご依頼ください。分解したり、改造した場合、保証期間であっても有料修理となる場合があります。

発火注意 **煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止してください。**
そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

発火注意 **本製品の取り扱いは、必ず取扱説明書で接続方法をご確認になり、以下のことにご注意ください。**
ケーブルにものをのせたり、引っ張ったり、折り曲げ・押しつけ・加工などは行わないでください。火災や故障の原因となります。

水濡れ禁止 **本製品を濡らさないでください。**
お風呂場、雨天・降雪中、海岸・水辺での使用は火災・感電・故障の原因となります。

⚠注意

注意 **本製品を使用中にデータが消失した場合でも、データの保証は一切いたしかねます。**
故障に備えて定期的にバックアップを行ってください。

禁止 **本製品は以下のような場所(環境)で保管・使用しないでください。**
故障の原因となることがあります。
●振動や衝撃の加わる場所　●直射日光のあたる場所
●湿気やホコリが多い場所　●温度・湿度差の激しい場所
●熱の発生する物の近く(ストーブ、ヒーターなど)
●強い磁力電波の発生する物の近く(磁石、ディスプレイ、スピーカ、ラジオ、無線機など)
●水気の多い場所(台所、浴室など)　●傾いた場所
●本製品に通風孔がある場合は、その通風孔をふさぐような場所での使用
(保管は通風孔をふさぐようにしてください。)
●腐食性ガス雰囲気中(Cl2、H2S、NH3、SO2、NOxなど)
●静電気の影響の強い場所
●保温性・保湿性の高い(じゅうたん・スポンジ・ダンボール箱・発泡スチロールなど)場所での使用(保管は慎しめません。)

禁止 **本製品は精密部品です。以下のことにご注意ください。**
●落としたり、衝撃を加えない
●本製品の上にみなどの液体や、クリップなどの小部品を置かない
●重いものを上にのせない　●そばで飲食・喫煙などをしない
●本製品内部に液体、金属、たばこの煙などの異物を入れない

禁守 **本製品のコネクタ部分や部品面には直接手を触れないでください。**
静電気が流れ、部品が破壊されるおそれがあります。また、静電気は衣服や人体からも発生するため、本製品の取り付け・取り外しは、スチールキャビネットなどの金属製のものに触れて、静電気を逃がした後で行ってください。

使用上の注意事項

●スロットランプが点滅中は絶対にメディアを抜かないでください。
メディアに記録されている内容が消えたり、メディアが損傷する原因となります。
●本製品は、サスペンド、スタンバイ、スリープの機能には対応しておりません。
●本製品をUSBハブに接続する場合、USBハブの電源は必ずACアダプターを接続し、コンセントから電源を供給してください。
●ご利用の環境によってはUSBハブに接続すると正常に動作しない場合があります。
その場合はパソコン本体のUSBポートに接続する必要があります。
●メディア内のデータは万一に備えて定期的にバックアップを行うことをおすすめします。
●本製品を取り外す場合は、メディアの取り出し作業を行ってから、本製品のUSBケーブルをパソコンから取り外してください。
●本製品を同時に複数台ご使用いただくことはできません。
●本製品と他のリーダー/ライター製品と差し替える場合は、抜いた後10秒程待ってから差し替えてください。

お問い合わせ

本製品に関するお問い合わせは
サポートセンターのみで受け付けています。

① 弊社ホームページをご確認ください。
[困ったときには]で解決できない場合は、サポートWebページ内の「製品Q&A、Newsその他」もご覧ください。
過去にサポートセンターに寄せられた事例なども紹介されています。
こちらも参考になさってください。

●http://www.iodata.jp/support/

サポートソフトをバージョンアップすると解決することがあります。下記の弊社サポート・ライブラリから最新のサポートソフトをダウンロードしてお試しください。

●http://www.iodata.jp/lib/

② それでも解決しない場合は…

住所：　〒920-8513　石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第２ビル
株式会社アイ・オー・データ機器　サポートセンター
電話：　本社…**076-260-3661**　東京…**03-3254-1085**
※受付時間　9:30～19:00　月～金曜日（祝祭日を除く）
FAX：　本社…**076-260-3360**　東京…**03-3254-9055**
インターネット：　http://www.iodata.jp/support/

お知らせいただく事項について

サポートセンターへお問い合わせいただく際は、事前に以下の事項をご用意ください。

1. ご使用の弊社製品名
2. ご使用のパソコン本体の型番
3. ご使用のOSとサポートソフトのバージョン
4. トラブルが起こった状態、トラブルの内容、現在の状態
(画面の状態やエラーメッセージなどの内容)

修理について

修理の前に

故障かなと思ったときは、
① 本書をもう一度ご覧いただき、設定などをご確認ください。
② 弊社サポートセンターへお問い合わせください。
(上記[お問い合わせ]をご覧ください)
明らかに故障の場合は、下記内容を参照して、本製品をお送りください。

修理について

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の事項をご確認ください。

●お客様が貼られたシールなどについて
修理の際に、製品ごと取り替えることがあります。その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。

●修理金額について
■保証期間中は、無料修理いたします。ただし、ハードウェア保証書に記載されている「保証規定」に該当する場合は、有料となります。
※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。

■保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。
※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。

■お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復ばきにて修理金額をご案内いたします。
修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。
(ご依頼時にFAX番号をお知らせいただければ、修理金額をFAXにて連絡させていただきます。)修理しないとご判断いただきました場合は、無料でご返送いたします。

修理品の依頼

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の事項をご確認ください。

●メモに控え、お手元に置いてください
お送りいただく製品の製品名、シリアル番号、お送りいただいた日時をメモに控え、お手元に置いてください。

●これらを用意してください
■**必要事項を記入した**本製品のハードウェア保証書(コピー不可)
※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。
■以下の内容を書いたもの
●返送先[住所/氏名/(あれば)FAX番号]
●日中にご連絡できるお電話番号
●ご使用環境(機器構成、OSなど)　●故障状況(どうなったか)

●修理品を梱包してください
■上で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。
■輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。
※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。

●修理をご依頼ください
■修理は以下の送付先までお送りください。
※原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。
■送付の際は、紛失等を避けるため、**宅配便か書留郵便小包**でお送りください。

【送付先】〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器　修理センター　宛

修理品の返送

■修理品到着後、通常約1週間ほどで弊社より返送できます。
※ただし、有料の場合や、修理内容によっては、時間がかかる場合があります。

【ご注意】
1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物ですし、したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本製品及び本書の内容については、改良のために予告なく変更することがあります。
3) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。
4) 本製品は外国為替及び外国貿易法の規定により戦略物資等輸出規制製品に該当する場合があります。
国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
5) 本サポートソフトウェアの使用にあたっては、バックアップ保有の目的に限り、各1部だけ複製できるものとします。
6) 本サポートソフトウェアに含まれる著作権等の知的財産権は、お客様に移転されません。
7) 本サポートソフトウェアのソースコードについては、如何なる場合もお客様に開示、使用許諾を致しません。また、ソースコードを解析するために本ソフトウェアを解析し、逆アセンブル や、逆コンパイル、またはその他のリバースエンジニアリングを禁止します。
8) 商業による事前承諾を得ずに、本サポートソフトウェアをタイムシェアリング、リース、レンタル、販売、移転、サブライセンスすることを禁止します。
9) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
10) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。
(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
11) お客様は、本サポートソフトウェアを一時に1台のパソコンにおいてのみ使用することができます。
12) お客様は、本製品またはその使用権を第三者に再使用許諾、譲渡、賃貸またはその他の処分を行うことはできません。
13) 弊社は、お客様が[ご注意]の諸条件のいずれかに違反されたときは、いつでも本製品のご使用を終了させることができるものとします。

● I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
● Microsoft, Windowsは、米国 Microsoft Corporationの登録商標です。
● [メモリースティック]、[マジックゲート]、[メモリースティック PRO]及び[メモリースティック Duo]はソニー株式会社の商標です。
● SDロゴは商標です。
● miniSDTMは、SDアソシエーションの商標です。
● スマートメディアは(株)東芝の商標です。
● Compact FlashTMは、SanDisk Corpの商標です。
● xDピクチャーカードは、富士写真フイルム(株)の商標です。
● MultiMediaCardTMは、ドイツのInfineon Technologies AG社の登録商標であり、MMCAへライセンスされています。
● その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

デジタルライフの夢を拡げる
株式会社 アイ・オー・データ機器
本社サポートセンター：〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ：http://www.iodata.jp/support/

2006.3.24
Copyright © 2006 I-O DATA DEVICE,INC. All Rights Reserved.